



東亞合成株式会社

2019年12月期
第2四半期決算説明会資料

2019年8月8日

連結の範囲

連結子会社数 : 21社 (変更なし)

持分法適用会社数 : 2社 (変更なし)

	2018.2Q	2019.2Q	増 減	
売上高 (百万円)	73,148	72,023	△1,124	△1.5%
営業利益 (百万円)	7,801	7,305	△495	△6.4%
営業利益率	10.7%	10.1%	△0.6%	—
経常利益 (百万円)	8,299	8,053	△246	△3.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	5,998	5,537	△460	△7.7%
1株当たり四半期純利益 (円)	45.57	42.07	△3.5	—
第2四半期配当 (年間) (円)	14.0 (28.0)	15.0 (30.0)	1.0(2.0)	

<事業環境>

日本経済は底堅く推移するも、米中貿易戦争の長期化など
世界経済の不透明感が上昇

→ **国内・海外経済とも先行きに対する警戒感が強まる**

<2019年第2四半期決算>

1. 基幹化学品は減収増益、ポリマー・オリゴマーは増収増益、
接着材料事業は減収減益、高機能無機材料と樹脂加工製品は
増収減益など 事業部門ごとの業績にばらつき
2. 接着材料事業の国内外の不振が業績の下振れ要因に
3. アクリル川下製品や高機能無機材料への積極投資は順調に進捗
→ 利益貢献は下期以降に

売上高（連結部門別）

（百万円）

	2018.2Q	2019.2Q	売上増減		
			数量差	単価差	増 減
基 幹 化 学 品	33,887	32,692	△1,702	507	△1,195
ポリマー・オリゴマー	14,531	14,566	△284	319	35
接 着 材 料	5,849	5,475	△443	70	△373
高機能無機材料	4,023	4,113	81	8	89
樹脂加工製品	13,253	13,285	△141	172	31
そ の 他	1,602	1,889	287	0	287
合 計	73,148	72,023	△2,203	1,079	△1,124

営業利益（連結部門別）

（百万円）

	2018.2Q		2019.2Q		増 減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基 幹 化 学 品	2,709	8.0%	2,805	8.6%	96
ポリマー・オリゴマー	1,731	11.9%	1,922	13.2%	191
接 着 材 料	1,270	21.7%	757	13.8%	△512
高機能無機材料	1,316	32.7%	1,197	29.1%	△119
樹脂加工製品	673	5.1%	579	4.4%	△93
その他・調整額	101	—	43	—	△57
合 計	7,801	10.7%	7,305	10.1%	△495

【営業外損益】

(百万円)

	2018.2Q	2019.2Q	増 減
受取利息・配当金	465	644	179
持分法による投資利益	141	140	△1
固定資産賃貸料	131	133	2
雑 収 入	82	114	32
為替差損益	△153	33	187
支払利息	△46	△47	△1
環境整備費	△57	△195	△137
遊休設備費	△32	△25	7
雑 支 出	△32	△51	△21
合 計	498	747	249

・持分法利益

(百万円)

	2018.2Q	2019.2Q	増 減
エルマーズ・トウアゴウセイ	132	126	△5
中 部 液 酸	10	14	4
合 計	141	140	△1

【特別損益】

(百万円)

	2018.2Q	2019.2Q	増 減
固定資産売却益	5	3	△2
投資有価証券売却益	0	5	5
補助金収入	323	9	△314
固定資産処分損	△50	△28	21
合 計	278	△10	△289

・補助金収入

2018年:名古屋カリ電解省エネ投資促進支援補助金

・固定資産処分損

2018年:高岡工場建屋撤去費用

・為替レート

(円/US\$)

2018年6月末	2018年12月末	2019年6月末
110.54	111.00	107.79

連結貸借対照表

(百万円)

	2018.12	2019.6	増 減
現 預 金	32,676	36,386	3,710
売 掛 債 権	45,154	41,245	△3,909
有 価 証 券	46,000	44,000	△2,000
棚 卸 資 産	16,541	17,907	1,366
そ の 他 流 動 資 産	1,492	1,327	△168
固 定 資 産 ①	67,723	71,606	3,883
投 資 有 価 証 券	27,792	27,423	△369
そ の 他 固 定 資 産	3,780	4,222	442
資 産 合 計	241,164	244,118	2,954
支 払 債 務	16,472	14,832	△1,640
借 入 債 務	11,692	11,613	△79
未 払 法 人 税 等	2,864	2,256	△608
そ の 他 負 債 合 計 ②	18,836	21,201	2,365
負 債 合 計	49,867	49,904	37
純 資 産 合 計 ③	191,296	194,213	2,917
負 債・純 資 産 合 計	241,164	244,118	2,954

【貸借対照表】

- ①積極的な設備投資などから
固定資産が増加
- ②未払金が増加
- ③利益剰余金が増加

キャッシュフローの状況

(百万円)

	2018.2Q	2019.2Q	増 減
営 業 C F	14,176	13,104	△1,071
投 資 C F	△6,988	△8,148	△1,160
F C F	7,187	4,955	△2,231

（百万円）

会社名	部門	持分 (%)	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
			18/2Q	19/2Q	18./2Q	19/2Q	18/2Q	19/2Q
1 東亜テクノガス	基幹化学品	100	2,468	2,250	344	142	247	106
2 (大分ケミカル)	↓	91.15	6,556	6,622	18	△14	△32	△26
3 トウワク`ウエイ`シカ`ポ`ル	↓	100	3,494	1,753	△2	51	28	90
4 (MTIフロンターポ`ネット)	↓	90	305	265	2	2	2	2
5 MTアクアポリマー	ポ`リマー`ポリゴ`マー	51	5,196	5,148	308	367	220	254
6 台湾東亜合成	↓	100	510	569	25	26	18	22
7 東昌化学	↓	51	891	865	29	42	31	43
8 張家港東亜迪愛生化学	↓	90	891	792	94	25	74	17
9 トウワク`ウエイ`タイラント`	↓	100	-	129	△99	△72	△99	△127
10 トウワク`ウエイ`アメリカ	接着材料	100	945	865	74	△3	95	30
11 (アロン包装)	↓	100	140	131	9	0	6	0
12 東亜合成香港	↓	100	143	138	13	13	60	74
13 東亜合成珠海	↓	100	195	205	42	37	31	33
14 アロン化成	樹脂加工	100	13,264	13,300	673	640	538	444
15 アロンカセイ`タイランド	↓	100	-	2	-	△24	-	△24
16 東亜興業	その他	100	496	490	9	△14	8	3
17 東亜ビジネスアソシエ	↓	100	847	1,055	28	11	20	8
18 TGCコーポレーション	↓	100	5,828	6,169	150	169	103	116
19 (東亜物流)	↓	100	1,238	222	14	11	10	25
20 (四国東亜物流)	↓	70	634	619	3	0	2	0
21 (北陸東亜物流)	↓	90	116	-	0	0	0	0
単純合計			44,167	41,598	1,743	1,411	1,371	1,096

() の会社は、ほぼ全量が当社との取引

国内外の景気は、第2四半期から減速感が強まり
第3四半期に入り 景気悪化懸念がより深刻に



1. 事業環境の変化に柔軟に対応
2. 高付加価値製品の開発に経営資源を重点投入
3. 海外事業の収益改善に注力

**厳しい事業環境下、これまで積極的に行ってきた
投資案件が収益に寄与開始**

2019年連結業績予想

(百万円)

	2018年間実績 (A)	2019上期実績	2019下期予想	2019年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	150,066	72,023	76,976	149,000	△1,066
営業利益	16,408	7,305	8,694	16,000	△408
営業利益率	10.9%	10.1%	11.3%	10.7%	△0.2%
営業外損益	994	747	252	1,000	5
経常利益	17,403	8,053	8,946	17,000	△403
特別損益	88	△10	110	100	11
税前利益 (a)	17,491	8,043	9,056	17,100	△391
法人税等及び同調整額 (b)	4,532	2,360	2,739	5,100	567
税負担率 (b)/(a)	25.9%			29.8%	3.9%
非支配株主に帰属する当期 (または四半期)純利益	210	144	155	300	89
親会社株主に帰属する当期 (または四半期)純利益	12,748	5,537	6,162	11,700	△1,048
配当 (円)	28.00	15.00	15.00	30.00	2.00
< 参考 >					
為替レート (期中平均) (円/US\$)	¥110.49	¥110.89	¥110.00		
ナフサ価格 (円/kl)	¥51,075	¥43,300	¥47,000		

(注) ナフサ : k l 当たり1千円の変動で±300百万円。為替 : 1円/USDの円安で△60百万円。

2019年連結業績予想（部門別）

売上高

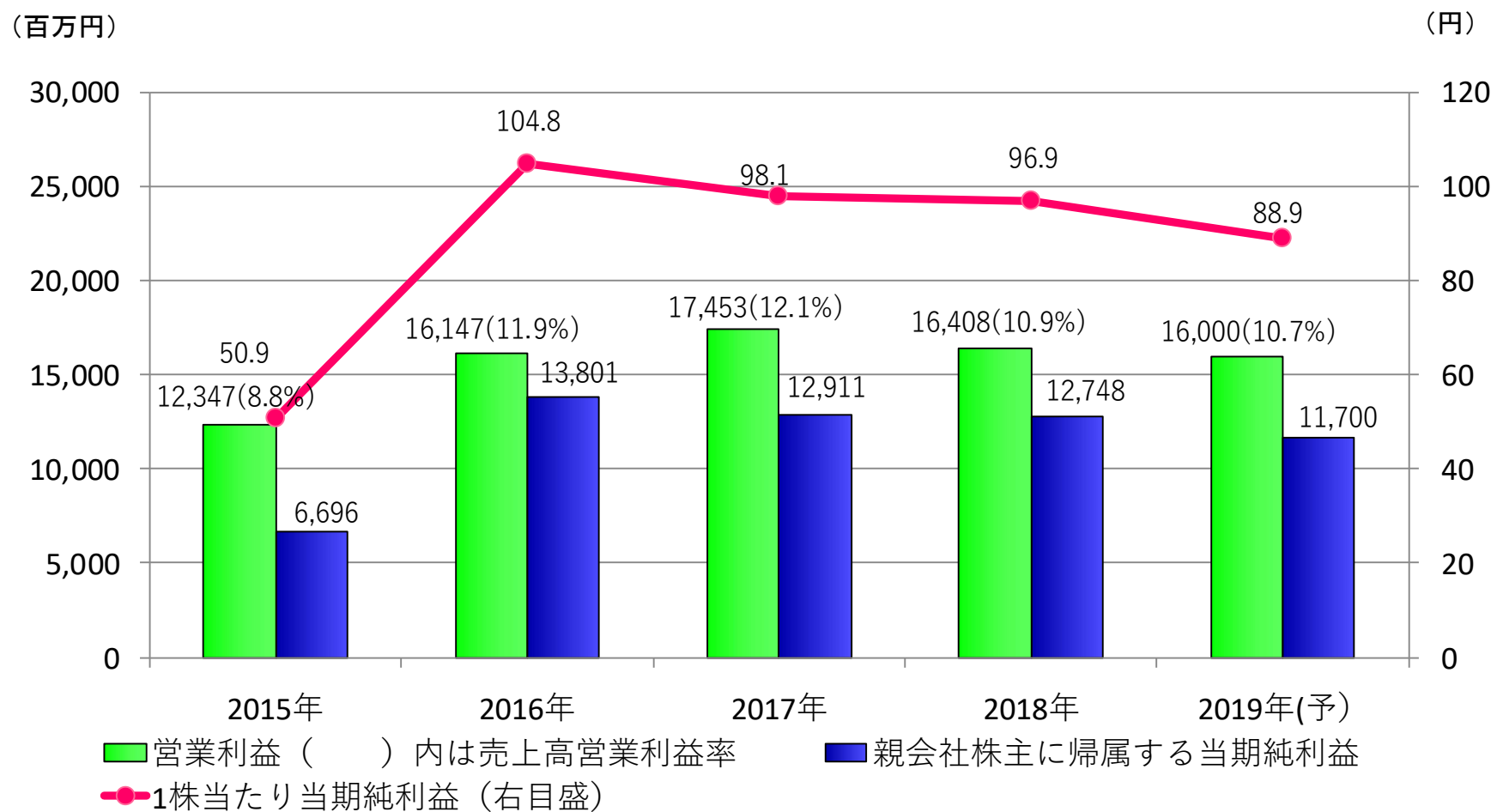
（百万円）

	2018実績	2019予想	増 減	増減要因
基 幹 化 学 品	69,908	67,000	△2,908	[増収] 次亜塩素酸ソーダ [減収] アクリルモノ、工業用ガス
ポリマー・オリゴマー	29,506	29,900	394	[増収]アクリルモノ、凝集剤 [減収] 光硬化型樹脂、
接 着 材 料	11,914	11,700	△214	[減収]瞬間接着剤、機能性接着剤
高機能無機材料	8,095	8,500	405	[増収]液化塩化水素
樹脂加工製品	27,167	28,100	933	[増収] 管工機材、建材・土木、ライノコート、イラスターコンパウンド
そ の 他	3,474	3,800	326	
合 計	150,066	149,000	△1,066	

営業利益

（百万円）（ ）内は営業利益率

	2018実績	2019予想	増 減	増減要因
基 幹 化 学 品	6,654 (9.5%)	6,100 (9.1%)	△554	[増益]次亜塩素酸ソーダ [減益]工業用ガス
ポリマー・オリゴマー	2,977 (10.1%)	3,700 (12.3%)	723	[増益]アクリルモノ、凝集剤、光硬化型樹脂
接 着 材 料	2,567 (21.5%)	1,800 (15.3%)	△767	[減益]瞬間接着剤、機能性接着剤
高機能無機材料	2,548 (31.5%)	2,600 (30.5%)	52	[増益]液化塩化水素 [減益]無機機能材料
樹脂加工製品	1,427 (5.3%)	1,600 (5.6%)	173	[増益]管工機材 [減益]イラスターコンパウンド
そ の 他	233 -	200 -	△33	
合 計	16,408 (10.9%)	16,000 (10.7%)	△408	

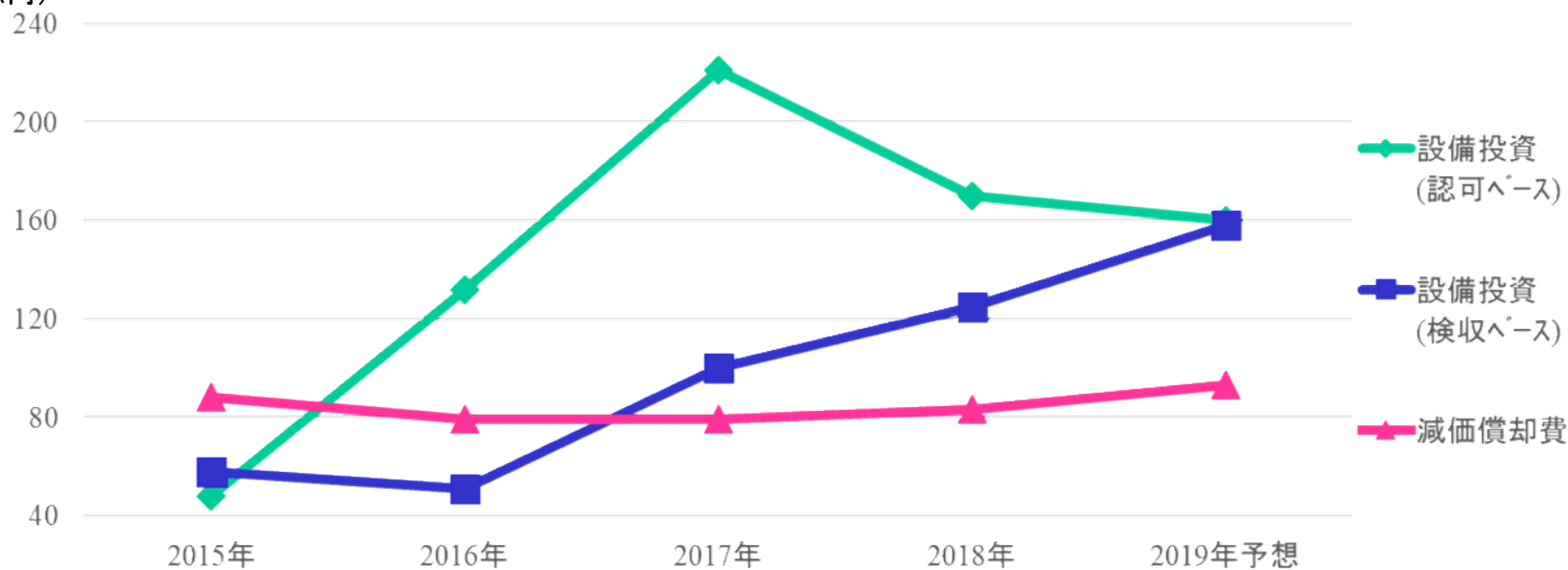


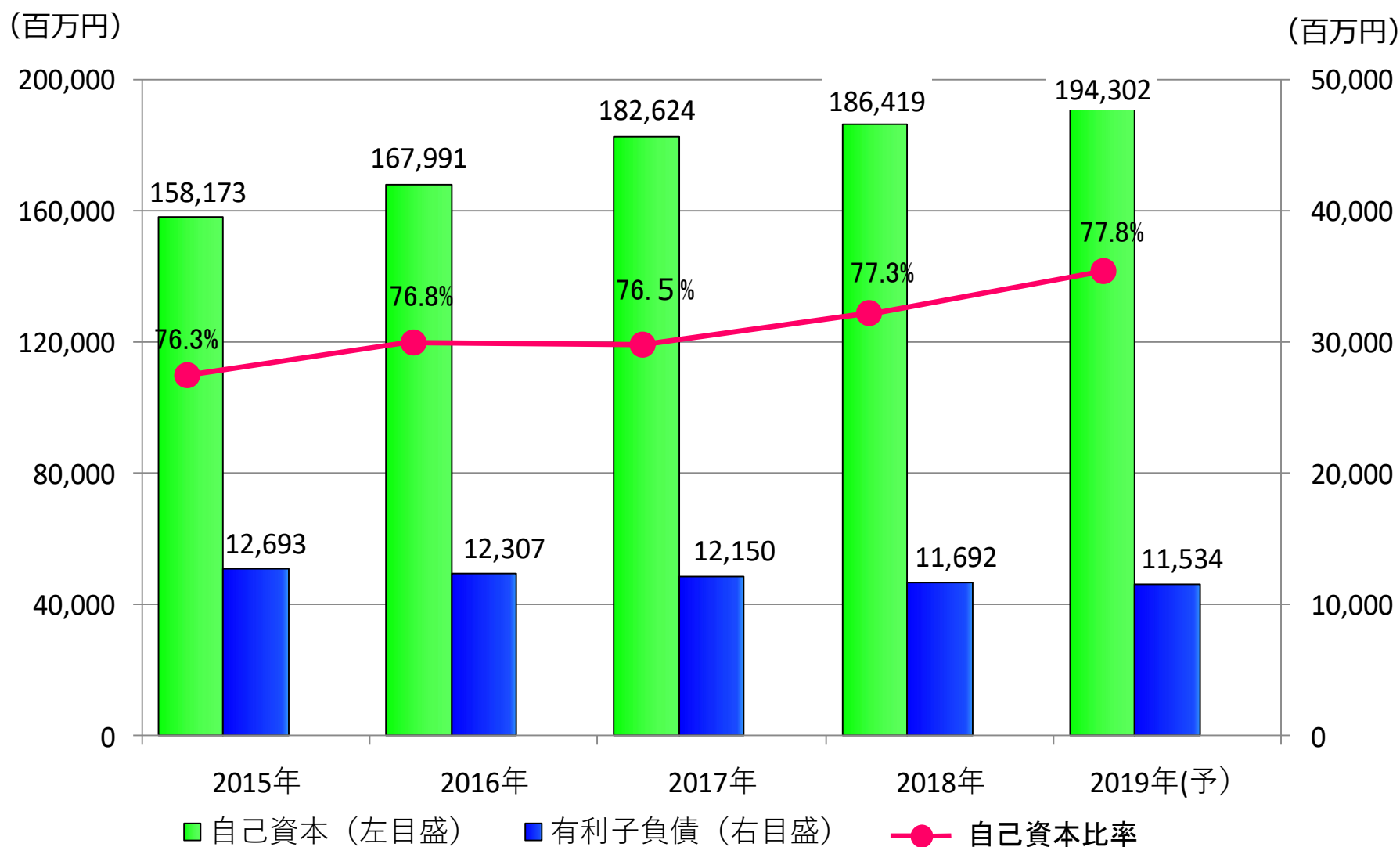
※当社は2015年7月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合とする株式併合を実施しています。
 これに伴い1株当たり当期純利益は、各連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しています。

(億円)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年予想
設備投資 (検収ベース)	58	51	100	125	158
設備投資 (認可ベース)	48	132	221	170	160
減価償却費	88	79	79	83	93
試験研究費	37	36	37	36	37
海外売上高	231	216	242	245	250
有利子負債	126	123	121	116	115

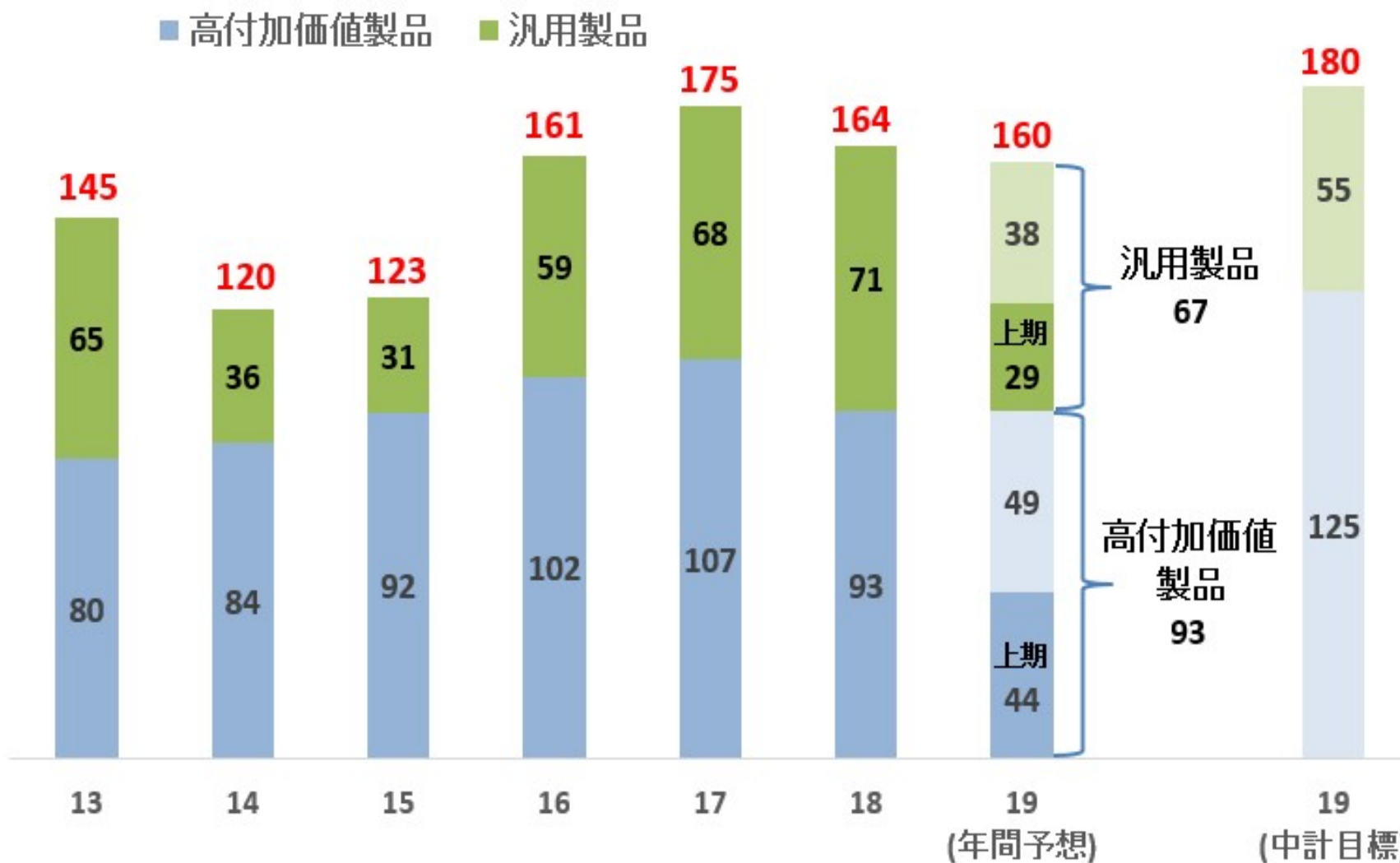
(億円)





※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を2019年から適用しており、自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっています。

単位: 億円



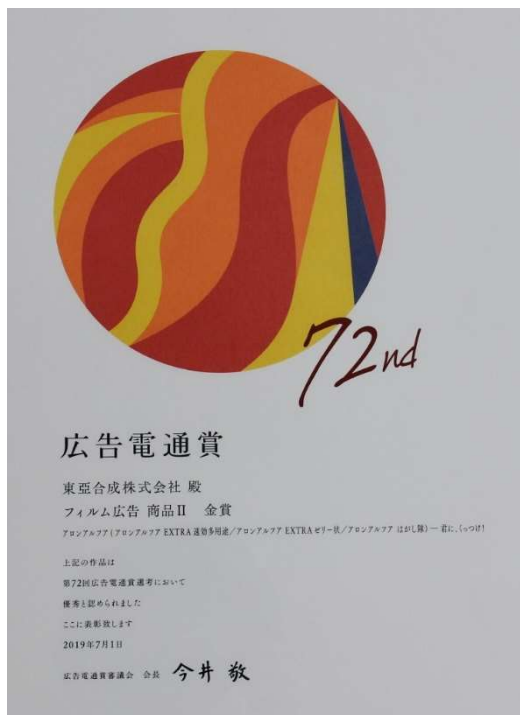
液状化対策 地盤改良剤「CXP」 開発

株式会社鴻池組と共同で複合ポリマー型地盤改良剤「CXP」を開発。
 現在主力の水ガラス系注入剤に比べ、アルカリ性地盤においても、高耐久性と速やかな強度を実現。また、水生生物への影響も低く、高い安全性も確保。
 今後、公的機関の技術評価を取得し、販売を本格化。



アロンアルファ®若者応援WEB動画 5広告賞6部門で表彰

若者に訴求したアニメ動画プロモーションは昨年大きな反響。
特に第1弾「君にくっつけ」は動画再生回数に加え、広告の枠にとらわれない
「面白さ」「表現力」「目新しさ」が高く評価され、「広告電通賞 金賞」など
6部門で表彰。第4弾「アロンアルファアイター！」も今年8月より配信開始。



広告電通賞 金賞



高機能無機材料事業

高純度液化塩化水素 大型容器充填 増強完了

旺盛な半導体需要とBCP（事業継続計画）への対応を目的に、横浜工場に加え、徳島工場にも大型コンテナに対応した充填設備を新設。海外向けを中心に本格的な出荷を開始。



樹脂加工製品事業

歩行車「イコットエア」発売開始

安寿デザインのアイデンティティを取り入れた新型歩行車「イコットエア」を発売。製品重量3.9kgと歩行車中最軽量を実現。利用者の気軽なお出掛けをサポート。



トウアゴセイ・タイランド プロジェクト進捗状況

第1期アクリルポリマー工場 商業生産開始

第2期エラストマーコンパウンド工場 建設工事進展

高機能アクリル[®]ポリマーは2019年4月より出荷開始。メインターゲットである自動車、医薬化粧品、コーティング向け等の販売・マーケティング活動推進。
エラストマーコンパ[®]ウンド[®]は2019年内の操業開始に向け建設工事進展。



高岡創造棟 新設決定

接着剤開発の新たな拠点 2020年秋竣工予定

接着剤製品の開発機能の強化・ステップアップを目的に設立。

瞬間接着剤「アロンアルフ®」をはじめとした製品展示コーナーや見学ホールも併設し、ユーザーとの協創や地域社会との交流など開かれた、親しまれる施設を目指す。

2019年9月着工、2020年秋竣工予定。



健康経営優良法人2019 (ホワイト500) 認定取得

従業員の健康保持・増進を推進

当社グループは健康経営推進を掲げ、2018年から特に従業員の健康保持・増進に向けた取り組みを推進。当社のこうした活動に対し、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する、健康経営法人2019(ホワイト500)の認定を受けた。



気候関連財務情報開示タスクフォース提言への賛同

環境・社会に貢献する企業を目指します

当社はこれまでも地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量削減などを進めていますが、この度、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に賛同することを決定。気候変動に関連するリスクと機会を把握し、情報開示を推進。